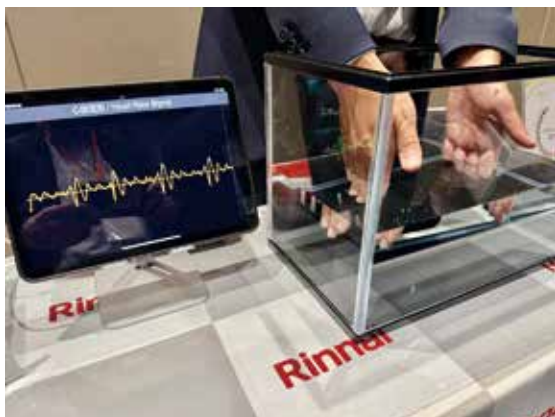


触れて感じる、次世代の 4D 映像体験 TouchStar
(東北大学事業化プロジェクト)



入浴中の心拍センシングリンナイ株式会社



フィーリング Humonii (ジャパンモビリティショー
2025 スタートアップ出展者)

ネクストジェネレーション部門賞

触れて感じる、次世代の 4D 映像体験

TouchStar (東北大学事業化プロジェクト)

案件概要 スマートフォンのバイブレータの常識を越える、自然でリッチな触覚体験を再生する次世代の振動提示を実現しました。大学研究発の独自アルゴリズムにより、高周波から低周波まで幅広い触感を忠実に再現し、映像や音声に臨場感ある体感を付加します。スマートフォンとデジタルサイネージを融合した新しい体験型コンテンツを初公開すると共に、アーティストの技能や息づかいまで感じる新しい体感コンテンツの可能性を示します。

選評 東北大学発の事業化プロジェクトとして始まった TouchStar は、「触覚体験をアーカイブし、共有できる世界を創る」をビジョンに掲げ、創業に向けて準備を進めている。音響信号から触覚信号を自動生成し、スマートフォンに搭載されているバイブレーション機能のような振動周波数の幅が狭いデバイスでも、よりリアルな体験に変換する。映像・音声との融合により触覚が新たな体験を創造し、またスマートフォン以外の他のデバイスでの活用も含め、社会的・文化的価値を生み出す将来的な可能性に期待が寄せられた。

ネクストジェネレーション部門賞

リアルラボ AI — 探索からラボ実験まで、研究の現場を動かす自律型 AI エージェント
ロート製薬株式会社 / 株式会社フツパー

案件概要 「ヘルスケア・バイオ分野向け

標的探索 AI オーケストレーター」：標的探索を必要とするあらゆる研究開発領域に対応する AI エージェント。研究者の意図を理解し実験設計を自動作成、公共データベースから最適な遺伝子発現データを自動で発見・評価。その後、クラウド上で大規模なバイオインフォマティクス解析をシームレスに実行。生成 AI が全工程を管理・自動化することで、専門知識を問わず、迅速かつ再現性の高い薬剤標的候補の探索を実現。ロート製薬にて実用性を実証済み。

「デュアルエージェント AI による処方設計と実験実行の自律化」：処方研究とロボット実験を統合し、研究者が自然言語で指示するだけで「設計→計画→実行→記録」を自動生成する AI プラットフォーム。単なる研究レベルの試行ではなく、実験ロボットの複雑な制御ルールを AI が解釈・変換し誤操作を防止、再現性・安全性を担保しつつ実運用に耐える仕組みを構築。化粧品・医薬・化学・食品など多領域に展開可能で、共同開発者であるロート製薬にて既に実用性を実証済み。

選評 創薬など、ヘルスケア・バイオ分野では AI の活用が進んでいる一方で、属人化しがちな研究開発環境では効率化等の課題が残っている。研究プロセスの前処理から取得したデータの解析まで、工程を一気通貫で AI がサポートすることで、膨大なデータベースの中から対象のデータを見つける、難解なツールを使いこなす、実験の設定と機材操作など、経験や知見といった練度を要する業務から解放し、研究者の有する知

識や実験機材の有効活用、投資対効果を高めることを可能とした。年々高コスト化する同分野において、AI エージェントによる研究開発の加速とラボオートメーションによる経済効果、それによる医療の進化と高速化などに貢献するものとして、高く評価された。なお、審査委員会の判断により、「ヘルスケア・バイオ分野向け標的探索 AI オーケストレーター」と「デュアルエージェント AI による処方設計と実験実行の自律化」を合わせた授賞とした。

コ・クリエイション (共創) 部門賞

ビューティ & ヘルスケアを変革する、産業を越えた共創 — RNA で繋がる花王・アイスタイル・キリンによる未来創出 —
RNA 共創コンソーシアム

案件概要 美容健康市場においては、幅広い商品提案がなされ市場は伸長しています。一方で、消費者視点では、膨大な商品や情報が溢れかえり、自分に価値あるものを選ぶことが難しくなっています。我々は、業界 / 業種を横断した商品選択・提供が可能 な仕組みを提供します。新たに開発した、遺伝子発現情報に基づいた分類 (肌遺伝子モード判定) 技術と日本最大の美容プラットフォームや美容健康の大手メーカーとの共創で社会変革を推進します。

選評 皮脂に含まれる RNA は、食生活やストレス、紫外線などの環境要因で変化することが、「皮脂 RNA モニタリング」によって可視化された。顔面の皮脂中に RNA が例外的に安定して存在することから、これ



までの侵襲的行為（採血や切除等）を伴う RNA の計測が非侵襲で行えるようになり、ヘルス & ウェルネス領域への活用が進むようになった。現状では、スマートフォンのカメラによる自撮り画像から、RNA 解析データを AI によって分析推定し、その時の肌に応じたコスメを選べるサービスを協業先のアプリに搭載するなど、社会実装も進んでいる。共創によって生まれたイノベーションであり、また今後の共創拡大や活用先が広がる可能性も想定され、化粧品メーカーなど業界全体の底上げも期待できるなど、コ・クリエイション部門賞に相応しい技術として高く評価された。

モビリティ部門賞

フィーリング Humonii（ジャパンモビリティショー 2025 スタートアップ出展者）

案件概要 車いすユーザの 3 名に 1 名はうつ病を患う傾向があり、精神面への負担は甚大です。そのため、当事者が自己効力感を抱き主体的な生活を送るための支援が必要です。我々は、体幹を使った操作のハンズフリー半自動車いす「Feeling（フィーリング）」を届けることで、入院時から退院後の自己実現までの主体的な未来を一気通貫で支援します。①病院や介護施設での主体的な院内生活、②担える仕事の拡大、③スポーツや娯楽への参加などを支援します。

選評 超高齢化社会に突入した日本では、今後車いすユーザの増加が見込まれている。高齢者以外でも傷病後の機能回復の過程で車いすが必要になる場合がある。そうした中、車いすユーザがうつ病を患う傾向があるなど、自己効力感（セルフエフィカシー）の喪失による精神面の負担が甚大となっている課題も生じている。Humonii（ヒューモニー）が開発する電動車いす用のベルト型インタフェース「Feeling（フィーリング）」は、体幹の動きによって車いすの操作が行え、既存の電動車いすに後付けで装着できる。車いすユーザに装着したベルトにかかる圧力を制御信号に変換することで、ハン

ズフリーでの操作を実現する。車いすユーザへのリハビリ効果はもとより、健常者であっても、自分の能力を超える体験による自己超越感を味わえる。車いすユーザの利便性向上から、リハビリテーション効果、エンターテインメントとしての身体能力拡張など、社会的課題の解決から将来的な幅広い活用まで、次世代モビリティとしての可能性に期待が寄せられ高く評価された。

< CEATEC AWARD 2025 について >

CEATEC AWARD 2025 は、CEATEC 2025 に展示される（モビリティ部門を除く）技術・製品・サービス等の中から、出展者が事前に応募した出展品・案件について、「CEATEC AWARD 2025 審査委員会」が学術的・技術的観点、市場性や将来性等の視点から、イノベーション性が高く優れていると評価できるものを審査・選考し、表彰するもの。

各賞選考基準

大臣賞（建制順）総務大臣賞

デジタル社会における情報通信・ネットワーク・データ・AI 技術・IoT 技術の高度利活用や、それらによるサービス提供、さらには地域社会におけるデジタル利活用など、今後のデジタル社会の進展に、最も寄与すると評価される応募者を表彰します。特に、地方行政の DX 化、地域社会 DX、情報通信のさらなる進化、IoT・AI の社会実装、サイバーセキュリティ、放送事業の基盤、防災・減災、オープンデータ推進など、日本全国におけるさまざまな課題を解決し、社会、経済活動の効率化や高付加価値化を促す、最も優れた製品、サービス、またはそれを支えるソフトウェア、アプリケーション等に対し、『CEATEC AWARD 2025 総務大臣賞』を授与する。

経済産業大臣賞

AI や量子コンピューティング、ロボット技

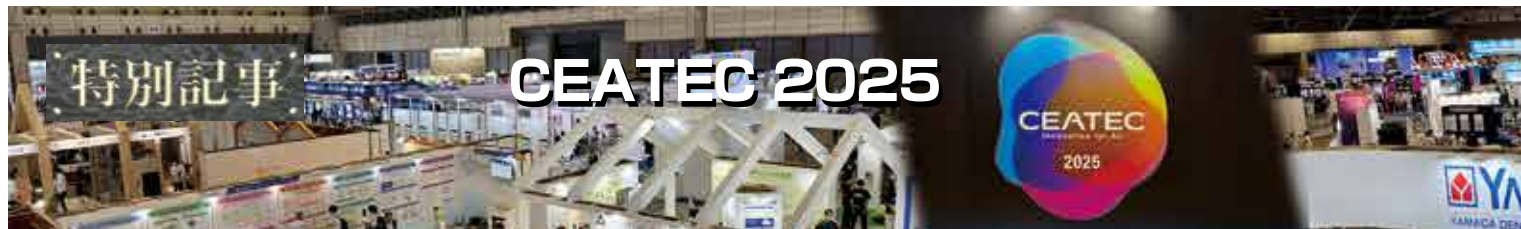
術など先進テクノロジーを活用して、デジタル社会・経済に新たな価値を生み、暮らしや社会、ビジネス、産業における課題解決と変革を促す案件、また革新的なもののづくり、IoT を利活用したサービス、あるいは産業の DX を推進する横断的な技術開発など、今後のデジタル社会の進展に最も寄与すると評価される応募者を表彰します。特に、GX の推進、産業 DX 支援、製造業のスマート化、量子技術、オープンイノベーション促進、生成 AI 活用、次世代モビリティ、次世代電池など、日本全国におけるさまざまな課題を解決し、社会、経済活動の効率化や高付加価値化を促す、最も優れた製品・デバイス、サービス、またはそれを支えるソフトウェア、アプリケーション等に対し、『CEATEC AWARD 2025 経済産業大臣賞』を授与する。

デジタル大臣賞

デジタル社会において、誰一人として取り残されず、個々人の多様な幸せを実現する、仕組みやサービスなど、今後に向けた豊かな暮らしと強靱な社会づくりに最も寄与する応募者を表彰します。特に、マイナンバー活用、生成 AI やデータの行政活用、サイバーセキュリティ対策、障がい者を含めたサービスデザインなど、日本全国におけるさまざまな課題を解決し、社会、経済活動の効率化や高付加価値化を促す、最も優れた製品、サービス、またはそれを支えるソフトウェア、アプリケーション等に対し、『CEATEC AWARD 2025 デジタル大臣賞』を授与する。

部門賞 イノベーション部門賞

産業、事業、社会、生活の持続的維持と豊かな発展に貢献し、Society 5.0 の実現に即した先進性、具体的性、社会貢献性を有すると評価される新技術、製品、サービス、ソフトウェア、アプリケーション、ソリューション、ビジネスモデルの提案を対象としている。



ネクストジェネレーション部門賞

先進的な技術、製品、サービス、ソフトウェア、アプリケーション、ビジネスモデルを開発し、市場投入に向けて取り組んでいるスタートアップ企業や大学・研究機関を表彰するものです。応募作品は、実用化可能性、社会貢献度、技術力、市場性等を総合的に評価する。

コ・クリエイション（共創）部門賞

Society 5.0 の実現に向けて、独自のテーマに基づき、多様な業界・業種の企業が共創する技術、製品、サービス、ソフトウェア、アプリケーション、ソリューション、ビジネスモデルなどを募集しています。受賞者は、その先進性や未来社会への貢献度を鑑みて選出する。

グローバル部門

※会場審査のため CEATEC 2025 会期中に発表予定

このカテゴリーは、日本国外の出展者を対象としています。受賞者は、その現実的な実現可能性と社会への貢献度に基づいて選ばれる。

モビリティ部門 ※新設

本年度のジャパンモビリティショー 2025（10月30日（木）～11月9日（日）・東京ビッグサイト）のスタートアップ出展者のうち、実用化の可能性や社会貢献度が評価された企業に「CEATEC AWARD 2025」を贈呈する。

CEATEC AWARD 2025 審査委員会

学会 / 大学 ※順不同

一般社団法人情報処理学会 / 一般社団法人電子情報通信学会 / 一般社団法人映像情報メディア学会 / 一般社団法人電気学会 / 名古屋大学

総研・メディア関連 ※順不同

株式会社 MM 総研 / 日刊工業新聞社 / 日経 BP 総合研究所 / アイティメディア株式会

社 / 株式会社テクノコア / WovenCapital
オブザーバー

総務省 / 経済産業省 / デジタル庁 ※建制順
一般社団法人電子情報技術産業協会
(JEITA) ※ CEATEC 2025 主催団体

一般社団法人情報通信ネットワーク産業協会
(CIAJ) ※ CEATEC 2025 共催団体
一般社団法人ソフトウェア協会 (SAJ)

※ CEATEC 2025 共催団体

一般社団法人日本自動車工業会

※ CEATEC 2025 後援団体株式会社トライ
ビート

CEATEC AWARD 2025 グローバル部門賞が決定

一般社団法人電子情報技術産業協会 (JEITA: 代表理事 / 会長 漆間 啓 三菱電機株式会社 代表執行役 執行役社長 CEO) は、「CEATEC 2025 (シーテック 2025)」にて展示される技術・製品・サービス等を対象とする「CEATEC AWARD 2025」のグローバル部門賞が決定したと発表した。CEATEC AWARD は Society 5.0 の実現を目指し、新たな価値と市場の創造・発展に貢献、関係する産業の活性化に寄与する優れたプロジェクト、技術、製品、サービス、またはそれを支えるソフトウェア、アプリケーション、コンポーネント、デバイス等を表彰するもので、CEATEC AWARD 審査委員会による厳正な審査により選出された。

グローバル部門賞

Code Metal - Generate Verified, Hardware-Ready Code with Provable AI
Code Metal, Inc

案件概要 コードメタルは、自動車、ロボティクス、産業機器、半導体といった分野のソフトウェア開発を変革しています。環境をまたいでコードをシームレスに変換できる独自プラットフォームにより、顧客はプログラミング言語間を自由に移動し、多様なハードウェアターゲットに前例のない

スピードで最適化されたソリューションを実現できます。最先端の AI と厳密な形式手法を融合させることで、コードメタルは世界初となる高信頼な AI システムを開発しました。このプラットフォームは既存のコードベースと直接統合され、すべての開発タスクに対して透明性と追跡性の高いレポートを提供します。これまで数か月から数年を要していたプロセスが、いまや数日で完了。信頼性を維持しながらイノベーションを加速させます。この画期的な技術は、組織にワークフローの近代化と効率性の飛躍的向上をもたらし、先進的な製品をかつてない速さで市場に送り出すことを可能にしています。既にフォーチュン 100 企業にも採用されており、コードメタルはこれまで到達不可能とされた産業分野で、「信頼できる AI」がもたらす実世界の成果を示している。

選評 古いプログラミング言語で記述されたコードを最新のデバイスで使用したい、クロスプラットフォームで活用したいなどソースコード変換のニーズは高い。一方でコード変換ツールそのものは従来から存在し、AI が支援するものも出てきている。Code Metal のコード変換プラットフォームは、変換されたコードの振る舞いをチェックなどの形式検証を行うことで、生成 AI によるコード変換を確かなものとする。顧客のニーズに沿った開発の短縮化と旧コードのモダナイゼーションは喫緊の課題でもあり、その課題を解決する技術力と先進性のあるソリューションに評価が集まった。既に導入実績もあり、将来へのポテンシャルにも期待された。

選考基準部門賞

グローバル部門 ※会場審査

日本国外の出展者を対象としている。受賞者は、その現実的な実現可能性と社会への貢献度に基づいて選ばれる。



サステナブルで創造的な展示ブースづくりを推進する「CEATEC 2025 エコ & デザインチャレンジ」を新設、受賞企業決定

一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA：代表理事／会長 漆間 啓 三菱電機株式会社 代表執行役 執行役社長 CEO）は、

「CEATEC 2025（シーテック 2025）」に出展する企業／団体を対象として、サステナビリティと創造性に優れた展示ブースづくりを促進する新たな評価制度「エコ & デザインチャレンジ」を新設し、CEATEC 2025 エコ & デザインチャレンジ審査委員会による厳正な審査により受賞企業が選出されたことを発表した。

本制度は、一般社団法人日本イベント産業振興協会（JACE）の協力のもとに実施されたもので、未来社会にふさわしい、持続可能かつ魅力的な展示会のあり方を追求し、来場者に“ワクワク”を提供する空間づくりを促進することで、新たな価値と市場の創造・発展に寄与し、産業のさらなる活性

化を図ることを目的としています。

NEC パーソナルコンピュータ株式会社
（ブース番号：2H411）

シャープ株式会社（ブース番号：3H223）

ソニーグループ株式会社（ブース番号：6H303）

TDK 株式会社（ブース番号：6H180）

CEATEC 2025 エコ & デザインチャレンジ審査委員会

一般社団法人日本イベント産業振興協会（JACE）サステナビリティ委員会一般社団法人電子情報技術産業協会（JEITA）デザイン部会



「CEATEC 2025 エコ & デザインチャレンジ」受賞 NEC ブース



「CEATEC 2025 エコ & デザインチャレンジ」受賞 シャープブース



「CEATEC 2025 エコ & デザインチャレンジ」受賞 ソニーブース



「CEATEC 2025 エコ & デザインチャレンジ」受賞 TDK ブース